



# 北沢地区アセスメント（令和5年8月・車座集会）

## 基礎データ

面積 (k㎡)	人口 (人)	人口 密度 (人/k㎡)	高齢者人 口(人)	高齢化率 (%)	年少人口 (人)	年少人口 率(%)	世帯数 (世帯)	平均世帯 人数 (人)	高齢者がいる世帯数				高齢者がいる		介護保険	
									高齢単身 者世帯数	高齢者の み世帯数	その他高 齢者がい る世帯	世帯率 (%)	内高齢単 身・高の み世帯率	認定者数 (人)	認定率 (%)	
0.979	18,292	18,684	3,725	20.36%	1,431	7.82%	11,632	1.57	2,788	1,348	660	780	23.97%	17.26%	939	25.21%

町会・自 治会数	会員世帯 数	サロン等登録団体数			社協・新 たな居場 所登録団 体数	社協・民 間施設の 活動場所 発掘件数	社協・ 地区サ ポータ 登録者 数	生活支援 体制整備 事業協 議体開催 回数	資源開発・ 生活支援 サービス件 数	特別養護 老人ホーム	地域密着 型特別養 護老人 ホーム	認知症高 齢者グ ループ ホーム	都市型軽 費老人 ホーム	サービス 付き高齢 者向け住 宅、有料 老人ホーム	うち、特 定施設入 居者生活 介護
		サロン	子育てサ ロン	ミニデ イ											
8	10,764	22	18	2	2	2	10	31	0	4	1	0	0	0	0

公園・広 場・緑道	区民集会施 設等	図書館等	警察署、交 番等
24	5	カウンター 1	1

児童館	(連携児童館)代田児童館
地区内に所在する小学校または関係のある小学校	
地区内に所在する中学校または関係のある中学校	北沢中学校、松蔭中学校
地区内に所在する高校・大学等または関係のある高校・大学等	下北沢成徳学園高等学校、松蔭高等学校、松蔭大学(本部)

## 地区の特性

【地勢・街並み】 北沢1～5丁目からなり、区の北東端に位置し、北は渋谷区、東は目黒区に接している。小田急線と井の頭線が下北沢駅で交差しており、地区が四分されている。

下北沢駅周辺は、若者の街として全国的に有名であり、商店が密集する繁華街であるとともに、劇場やライブハウスが多く、文化・情報の発信地として発展している。

その外側には閑静な住宅街が広がっているが、私鉄開通や関東大震災後に急激に市街化されたため、細街路や木造密集住宅地が多い。

【交通】 鉄道は、小田急小田原線・京王井の頭線下北沢駅の外、小田急線東北沢駅がある。最寄り駅では、京王井の頭線池ノ上駅、京王線笹塚駅も利用可能である。

道路は、井の頭通り、茶沢通り、補助26号線があるが、細街路も多い。路線バスは、北沢タウンホールと三軒茶屋駅間(駒沢陸橋)の外、渋谷駅から笹塚循環バスが井の頭通りを通っているなど、鉄道と併せて新宿、渋谷へも近く、交通の便は良好である。

小田急線連続立体交差事業に関連する整備状況について、交通結節機能の強化と駅周辺の防災性の向上等を図るため整備を進めている下北沢駅前広場では、現在電線類地中化工事を進めている。今後は駅前広場の歩道舗装や植樹等の整備を順次進め、令和7年度の駅前広場完成を目指している。

【人口構成】 年少人口は横ばい。高齢者人口は昨年に比べ減少したが、高齢化率は区内の中で高い地区である。若者の単身世帯が多く、転入・転出の比率が高い。

【医療・介護】 医療機関32箇所、介護事業所17か所が地区内に点在している。

## 多くの地区に共通する課題

- 1 地域のネットワークづくり
- 2 地域活動に参加する人の高齢化
- 3 町会加入率の低下
- 4 高齢者へのデジタル支援
- 5 地域防災力の向上
- 6 避難行動要支援者への支援

## 北沢地区の課題

【子ども】 子育てサロンは2か所あり、東北沢付近で活動しているが、保護者同士の情報交換や悩みを打ち明けあう場所を充実していく必要がある。

・小学校の統廃合により、北沢地区内に小学校がないことから、北沢地区在住の児童を対象とした、青少年地区員会事業、社協の多世代交流事業など周知が難しい。

【高齢者】 北沢1丁目付近の高齢者は、坂を下り下北沢駅周辺まで買い物に行く困難さがある。また、井ノ頭通り以北の北沢5丁目エリアは京王線笹塚駅周辺の商業施設を利用しているが、距離が遠い。

【駅前】 来街者の増加に伴い、ごみのポイ捨てや路上喫煙、路上飲みなどの駅周辺の課題が顕著になってきている。

## 北沢地区の地区ビジョン(現在)

文化と生活の交差点、  
子どもから高齢者まで誰もがいきいきと安心して暮らせるきたざわのまち

## 北沢地区の取組み

### 【ココロンさくら】

北沢地区見守りネットワークのサロン活動。

コミュニケーション手段としてLINE等によるSNSの普及を図るべく、地区社協を中心にスマホ講座を開催した。

### 【児童館との連携】

認知症と共に生きるアクション講座の「希望の木」作成を「きたっ子」の子どもたちと作っている。

### 【きたざわまつり】

毎年10月に北沢公園や北沢タウンホール、旧北沢小学校を会場として行われる。北沢地区だけでなく、北沢地域の町会・自治会や商店会、PTAをはじめとした地元団体の皆さんによる手作りのおまつり。令和4年度は、3年ぶり、通算38回目の開催となった。子どもたちの綱引きや舞踊、ダンス、地域の皆さんの絵画や手芸の展示会、バザー、模擬店など、内容が多岐にわたる。